七尾市の平成をたどる

2019年5月1日一。改元とともに新しい時代が幕を開けます。市内のさまざまな情報を皆さ んにお届けしてきた広報誌。約30年間の市での出来事と広報誌の移り変わりをたどります。

444444

(1998年)

44444

(1995年)

能登演劇堂開

天皇皇后両陛下

【平成元年

(1991年)

1月8日(1989年)

ス

登食



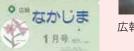
▲オープン翌日には能登国際テント村'91が開 催され、約18万人の人でにぎわいました。



広報なかじま

広報たつるはま

広報ななお





広報のとじま

島自

▲地域活性化に大きな期待を込めてテーブ カットが行われました。開通を記念してマラソ ン大会も行われ、約3,000人が供用前の田鶴 浜道路を駆け抜けました。



▲無料化を祝ってパレードが行われ、島内各地の みこしが練り歩き、にぎわいを見せました。

料田 鶴 料路

▲演劇堂設計の監修を務めた俳 優の仲代達矢さん。完成3カ月前 に視察に訪れ、音響や照明設備な どの仕上がりを確認しました。



▲中島町町制施行40周年の年に完成 した演劇堂。落成式には町内22壮年団 の若い衆が担ぐ枠旗38本が勢ぞろい し、開館を祝いました。

◀こけら落とし公演 「ソルネス」 には多くの人が 詰め掛け、舞台奥の大扉が開く演出に会場は驚 きと感動に包まれました。

平成31年

4月5日 (2019年)



▲表紙の写真は、平成最後の能 登和倉万葉の里マラソンの優勝 を飾った、地元選手の一花建さん。 達成感あふれる笑顔でゴールし ました。

平成30年 (2018年)

ーゴとプー里

広

報

平

31 年 平成26年 (2014年)

44444

遺産に登録されがユネスコ無形で



▲能登立国1300年を迎えた年に オープンしたミュージアム。能登の里 山里海の自然や歴史、文化などを世 界中に紹介する施設が完成しました。



▲石川県初のダブル受賞となっ た、平成25年9月号の一枚写真。 敬老の日に合わせ、市内の元気な 高齢者の皆さんを取材しました。



▲18府県33件の「山・鉾・屋台行事」の一つとし てユネスコ無形文化遺産に「青柏祭の曳山行事」 が登録され、市内には祝賀ムードが漂いました。

平成26年 (2014年) 平成23年 (2011年)

能登の

里海

平成19年 (2007年)

半

地

震

発

平成18年 (2006年)

本百

認定され

平成16年

| な を

「七尾ごころ」



業遺産に認

▲平成28年には「能登の里山里 海」などの取り組みが評価され、 アジア初の生物文化多様性国際 会議が開催されました。



▲七尾城跡本丸



▲能登半島沖で発生した震度6強の大 地震。市内全域で家屋倒壊などの被 害や多くのけが人が発生しました。



▲秋晴れの空の下、1市3町そ れぞれの伝統や文化を引き継 いで、新七尾市が誕生しました。



5 七尾ごころ 2019.4

昭

和 最後の広 報

和 64

年1月号)

(2004年)

尾市 田

能登島町が合併

七尾ごころ 4